

# 第9期豊中市外国人市民会議報告書

## がいようばん (概要版)

豊中市では、外国人市民の声を市政に活かすために、平成17年(2005年)7月に「外国人市民会議」をスタートさせました。今回の外国人市民会議で9期目になります。外国人市民8人が委員として、令和3年(2020年)7月からおよそ2年間、6回にわたって意見交換を行いました。

第9期のテーマは「地域社会の担い手として私たちにできること」でした。会議の中では、外国人市民委員が主体となって、日本人と交流することや日本人へ異文化を伝えることなどをどのようにすれば実現できるかということを考えて具体的に意見交換を行い、イベントなどの提案をしていただきました。

2023年5月

豊中市外国人市民会議 事務局

(人権政策課)

## 会議で出された主な意見 (まとめ)

外国人市民が地域の担い手として活躍するために

### 世界のクイズ大会

取り組み内容	日本人と外国人混合のチームを作り、双方の交流を促しながら、それぞれの知識や経験を活かしたクイズ大会を開催する。
目的	交流により、外国人と日本人の間にある距離を縮める。

## にほんご かつよう でいすかっしょんぐるーぶ 日本語を活用したディスカッショングループ

<p>とくく ないよう 取り組み内容</p>	<p>きぞん にほんごきょうしつ じょうきゅうへん 既存の日本語教室の上級編として、さまざまなテーマでディスカッションを行い、日本語を応用して使うことができる機会を作る。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>にほんごきょうしつ かにい お がいこくじん いばしょ にほんごかつよう ば 日本語教室の課程を終えた外国人の居場所づくり、日本語活用の場づくり</p>

## めたばーす かつよう ごがくきょうしつ メタバースを活用した語学教室

<p>とくく ないよう 取り組み内容</p>	<p>おんらいんじょう こみゆにけーしょんが できる めたばーす かつよう オンライン上でコミュニケーションが出来るメタバースを活用した語学教室等のイベントを開催する。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>ころ な か げんしょう こうりゅう きかい ふ コロナ禍で減少した交流の機会を増やす。</p>

## ちいき し こくさいこうりゅうせんたー しえんまどぐち 地域と、市や国際交流センターをつなぐ支援窓口

<p>とくく ないよう 取り組み内容</p>	<p>しょうがっこう ぎょうせい ちいき がいこくじん つな じょうほうはっしん そうだん ちいき 小学校区ごとに行政と地域の外国人を繋ぎ、情報発信や相談、地域の課題解決のための窓口を設置する。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>ちいきレベルでの情報発信や交流</p>

## ひょうしき たげんごかなど こくさいかすいしん 標識の多言語化等によるまちの国際化推進

<p>とくく ないよう 取り組み内容</p>	<p>ばすてい どうろひょうしき たげんごひょうしき こくさいてき ふんいき バス停や道路標識などを多言語表記し、国際的な雰囲気のみちづくりを推進する。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>ちいきじゅうみん たぶんかきょうせい いしき 地域住民への、多文化共生の意識づけ</p>

## がいこくじん こみゆにてい しょうかい どうろくせいど 外国人コミュニティの紹介・登録制度

<p>とくく ないよう 取り組み内容</p>	<p>てんにゆうしゃ む こくさいこうりゅうせんたー ちいき にな て がいこくじん 転入者へ向けて、国際交流センターや地域の担い手や外国人コミュニティの紹介をする仕組みを作る。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>ぶんかこうりゅう ちいき がいこくじんじんざい かつよう 文化交流、地域での外国人人材の活用</p>

## 高齢者向けの外国語学習教室

<p>とくなくないよう 取り組み内容</p>	<p>高齢者向けの外国語教室を開催し、地域へ住む高齢者へ、地域の外国人が外国語に触れる機会を作る。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>高齢者支援、地域での外国人人材の活用</p>

## ヒューマンライブラリー

<p>とくなくないよう 取り組み内容</p>	<p>図書館で本を借りるように、登録された外国人ボランティアの時間を貸出することが出来る。その時間を使い、交流や学習に活用できる。</p>
<p>もくてき 目的</p>	<p>文化交流、地域での外国人人材の活用</p>

## その他の意見

その他にも、会議の中で出た様々な意見についても紹介します。

- ・差別まではいかないまでも、外国人を日本人とは違う別の存在ととらえているように感じる。同じ社会の一員として見てほしい。そのために、外国人と日本人が接する機会を増やすことが出来ればいい。
- ・コロナ禍で開催することは難しいであろうが、食に関するイベントは人気が出やすく参加もしやすい。
- ・外国人にとって望ましいことは地域との交流。外国人へ向けたイベントが、地域に住む子供や高齢者へ向けた支援のきっかけとなることも。
- ・日本語が分からないから病院に行かない、という判断をする外国人がいる。外国人へ向けた医療の支援が必要。
- ・子育てが終わった世代へ向けたイベントがあればいい。子育てが終わったなどを理由に、行く場所に困っている外国人が参加できるイベントが少なく感じる。

- ・外国人と日本人が近くなれない理由に、双方の「恐れ」がある。地域レベルで恐れを無くすためのイベントを実施して、お互いの事を知る必要がある。
- ・興味がある人へ向けて、多言語で読み聞かせなど、外国語の本に触れる機会があるといい。
- ・国際交流センターで行っている多文化理解の事業について、短い動画を撮っている人に見せることが出来れば、外国の文化紹介もできて、国際理解に役立つのではないかと。
- ・小学校で通訳をつけることが出来ることを知らない人が多い。担任の先生から生徒に向けて発信できればいい。
- ・小学校の外国語体験活動について、参観などを通して親も参加できる機会があるといい。
- ・市から送られてくる案内について、特に外国人の高齢者は手続きの書類を書くことが難しい。多言語の案内を送るか、日本語の案内から多言語のWebページに飛ぶことが出来る二次元コードを付けるなどの工夫が必要。

とよなかし だい き がいこくじんしみんかいぎ ほうこくしょ がいようばん  
**豊中市 第9期外国人市民会議報告書 (概要版)**

とよなかしがいこくじんしみんかいぎじむきょく しみんきょうどうぶじんけんせいさくか  
 豊中市外国人市民会議事務局 市民協働部人権政策課

じゅうしょ おおさかふとよなかしなかさくらつか だいいちちようしゃ かい  
 住所：〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3-1-1 第一庁舎 5階

TEL：06-6858-2654 FAX：06-6846-6003

Mail：[jkokusai@city.toyonaka.osaka.jp](mailto:jkokusai@city.toyonaka.osaka.jp)